



よい姿勢で 元気いっぱい 中田っ子

養護教諭
保健主事

保健委員会では、毎週水曜日に中田っ子の健康生活調べとして「ふわふわチェック」を行っています。月ごとの保健目標から保健委員が目当てを決めていますが、今年度は、中田っ子が姿勢よく、元気いっぱいに活動することを願って「姿勢調べ」は1年間通して行っています。チェックするだけでなく、よい姿勢のポイントを伝える掲示物を各教室に配ったり、よい姿勢の動画を作成し見てもらったりして意識を高めようとがんばっています。その結果、少しずつよい姿勢の人が増えてきました。しかし、行事等で疲れがたまると姿勢が崩れたり、働きかけが少ないとよい姿勢への意識が薄れてしまったりする傾向も見えてきました。

14日の学校保健員会では、インド政府公認ヨガインストラクターの宮田美里先生に「呼吸と動きで姿勢を整える」という講演をしていただきました。実際に呼吸や体の動きを体験し、姿勢が整うすっきりした感覚を味わうことができました。疲れていても姿勢をよくするポイントなども教えていただき、子供たちの感想からは、姿勢を正しくしていこうという意欲が感じられます。

ご家庭でも、姿勢について親子で話題にいただき、よい姿勢が続くように励ましてあげてください。



特別支援教育について

特別支援コーディネーター

本校では、「すべての子供たちが安心して学び、成長できるような特別支援教育」を目指して取り組んでいます。特別支援教育とは、発達に特性のあるお子さんがその力を最大限に伸ばせるよう、一人一人に応じた支援を行う教育です。

子供たちはそれぞれに得意や苦手をもっています。得意なことを生かして自信をつけ、苦手なことにも安心して取り組めるよう、みんなで支え合う環境づくりを心がけています。授業では、視覚的な手がかりを示したり、活動の見通しをもてるようにしたりといった支援を行っています。こうした取り組みは、すべての子供にとって大切な学びの一部です。子供たちは、違いを認め、思いやりの心を育てながら成長しています。

すべての子供が「分かった!」「できた!」という喜びを感じられるようこれからも、学校・家庭・地域と連携しながら、一人一人を大切にする教育を進めてまいりたいと思います。お子さんの学習に関すること、生活に関することなどで心配なことがありましたら、いつでもご相談ください。

